玉川つばめ通信

無料
ご自由にどうぞ

第1号
2015.4.18 発行

題字・イラスト／金子伸子
デザイン／葉田いづみ
発行・編集・執筆／
宇野津暢子

【お問い合わせ先】
nu821@zj9.so-net.ne.jp
☎042-719-7315
（玉川つばめ通信編集室）

ごあいさつ

はじめまして。玉川つばめ通信です。

このまちに住んでいて、毎年楽しみなのが、つばめの来訪。ご存知の方も多いかと思いますが、夏が近づくと、玉川学園前駅の北口階段の下あたりにつばめが巣をつくり、駅長さんが「あたたかく見守ってあげたいと思います。フンにご注意ください」というポスターを巣の下に貼るのです。この〝玉川学園の鷹揚さ〟がいいなあ、と思っていて、いつかフリーペーパーをつくるときは、『玉川つばめ通信』という名前にしようと決めていました。子育てを言い訳に、ずいぶんと時間が経ってしまいましたが、このたび『玉川つばめ通信』を始めます。玉川学園はいいなあ、と私自身が思える紙面づくりを目指して。ご愛読のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

玉川つばめ通信編集室　フリーライター　宇野津暢子

玉川学園周辺で見つけた！ 気になるお店訪問

2014年の夏に玉川学園のはずれの一角にオープンしたヒュッテ。雰囲気がすてき、味もいいとなれば、行列ができないわけがありません。
店主の藤川 悟さんにオープンまでの道のりと、店のこだわりを聞きました。

第1店 HUTTE CAFÉ

町田市玉川学園 1-4-33-103
welcome.hutte@gmail.com
休み／月
営業時間／11：30～22：00
（16：00～18：00までcloseの場合も）

中華料理『おかはん』のとなりに雑貨屋さん（『yuge』）ができて、喜んでいたら、そのおとなりにまたまたいい感じのカフェがオープン。それが『ヒュッテ』でした。ありがとうございます。元々はうちの奥さんが2010年から、薬師池公園の近くで自宅のガレージを改装した『カフェ橙』というのをやっていたんです。その頃ぼくはほかの飲食店に勤めていたので休みの日に仕込みの手伝いをしていました。

どういうきっかけで、この場所に店を出すことに？

うちの奥さんが『yuge』のオーナーさんと友だちで、「うちのとなりの整体屋さんが撤退するらしいよ。ここでカフェをやるのはどう？」「いいね！」と盛り上がったそうで。そこからカフェオープンが現実味を帯びてきました。

順調に、すいすいっと進んだんですね。

いえ……じつはその整体屋さんだった店舗には、十分な厨房設備がなくて、「設備を入れるとなるとかなりの額になる」と工事の方に言われたんです。「費用がかかりすぎるから、やっぱりムリだ」と奥さんと話し合っていたところ、これまた『yuge』のオーナーさんが「それならうちと店舗をチェンジしよう」と言ってくださって。『yuge』の奥にはたまたま厨房設備があったんです。

なるほど。そこで元『yuge』の場所に『ヒュッテ』ができて、整体屋さんだったところが『yuge』になったのですね。ヒュッテという名前は？

ヒュッテとはドイツ語で小屋という意味。ぼくたち夫婦は山が好きで、ときどき登りに行くのですが、疲れたとき小屋を見るとホッとします。まちでもそんな存在になれたらと、店名を『HUTTE』にしました。現在、以前の『カフェ橙』は休業中ですが、いずれ奥さんメインで再開したいです。そのときは店名を小文字で『hutte』にしようかと。いまも、『カフェ橙』の場所でつくる焼き菓子やパンのラベルは小文字、ここで提供するものは大文字でHUTTE、と使い分けています。ラベルを貼り間違えたりもしますが（笑）。

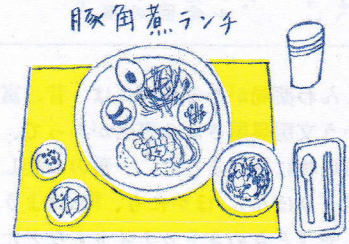
温かみのあるインテリア、入り口の本棚、外のスペースで販売しているグリーンにもセンスが光ってますね。内装や雑貨関係はうちの奥さんが得意なので任せています。ぼくは、あまりよくわからないので……。

食事に関しての藤川さんのこだわりは？

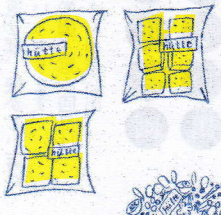
はい。ご飯とおかずだけでなく、パンやデザートもできる限り手づくりしています。調味料や素材にもこだわり、本当に美味しいものを提供したいと思いながら、日々つくっています。野菜もすべてではありませんが、地産地消を心がけ、鶴川のアグリハウスやそのちょっと先のセレサモスまで買いに行ったりしています。

夏にはオープンから一年ですね。ここまでの感想は？

混雑する日は忙しくて目が回りそうですが、毎日充実しています。大きく宣伝はしていませんが、最近、認知されてきたかな？と手ごたえを感じてます。続けると決めたので、がんばるのみです。



2種類から選べるランチセット（1000円＋200円でドリンク、税別）は、ボリュームも野菜もたっぷり。旬の美味しさが詰まっています。

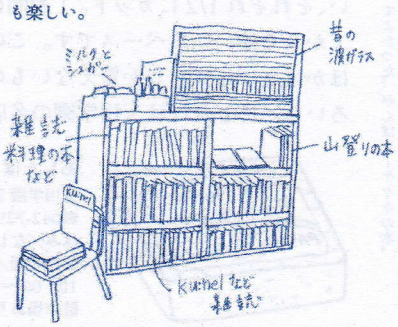


レジ横では、手づくりの焼き菓子やジャム、外のスペースでは、プリザーブドフラワーのリースなどを展示販売。お土産に買いたくなります。

【訪問後記】

丁寧に豆を挽き、美味しいコーヒーを淹れてくれる藤川さん。『HUTTE』はとても居心地のよいカフェでした。『HUTTE』に『yuge』に『おかはん』、そして裏手2階のリネンアトリエ『コトコト』は、今、玉川学園で話題のお店。この一角が、今後の玉川学園のけん引役になるような気がしています。

山、おしゃれ、暮らし方……奥さまの千恵さんが集めた本がメインの本棚。ひとりご飯を食べながら、のんびり読書するのも楽しい。



このフリーペーパーは、玉川学園の地域活性化を願いつつ、今後、月1回の発行を目指します。いずれ商店の方から広告をいただくという方法をとるかもしれませんが、まずはかかる経費を補う方法として、基本100部1000円で、お店を営んでいらっしゃるみなさまにご購入いただき、店頭から、個人ひとりひとりのお手元に届くことを希望しております。まちの多くのみなさまにご協力いただけますとさいわいです。

趣旨にご賛同いただき、今後購読したいという商店主の方は、nu821@zj9.so-net.ne.jp まで、「玉川つばめ通信、定期購読の件」というタイトルで、店名と連絡先、購入希望部数を明記の上お申込みください。お電話での申し込み（☎042－719－7315）も歓迎です。

玉川つばめ通信を
続けていくために、
まちのみなさまにお願い